

# 釜石市が目指す教育

## I 当市の教育が目指すもの

第六次釜石市総合計画

当市の教育は、子どもたちが「知・徳・体」を備え、自ら考える力と行動する力を身につけ、未来に希望を持ち自分を磨き、自分の力で未来を拓いていく力(自立)と課題に対して解決方法を生み出す力(創造)、社会を形成する一員として、他と協力しながらよりよい社会をつくっていく力(共生)を「強く生き抜く力」として育成することを旨とするものである。

また、『教育は人づくり、人づくりはまちづくり』の理念の下、

- 1 子ども一人一人の未来を豊かなものにする
- 2 将来の社会や釜石を創り支える人材を育成することを目的に、当市の教育を推進するものである。

釜石市教育大綱

### 未来の創り手の育成

子ども一人一人の未来づくり

社会や市の未来を創る人づくり

まちづくり

### 自己肯定感の育成

- 地域、社会とのつながりの実感
- 人との絆、良好な人間関係
- 居場所があることの安心感
- 役に立っている、社会や地域に貢献しているという喜び
- 成功体験による自信
- 他律的ではなく自律的な姿勢・態度
- 自分自身の成長の実感や周囲の好意的な評価

### 目指す児童生徒

- 「知(確かな学力)」「徳(豊かな心)」「体(健やかな体)」を備えた児童生徒
- 当たり前の日常に感謝できる児童生徒
- 当事者意識を持ち、自分で考え行動できる児童生徒
- 仲間と切磋琢磨し自らを成長させようと努力する児童生徒
- 失敗を恐れず挑戦し失敗から学ぶことができる児童生徒
- 地域や社会に関心を持ち進んで関わろうとする児童生徒
- ふるさを大切に思う児童生徒

### 強く生き抜く力の育成

創造する力  
社会をつくる力(共生)  
未来を切り拓く力(自立)

## 2 教育の充実

- ◇ 子どもたちが、未来に向けて夢や希望を育める環境づくり
- ◇ 子どもたちが、自らの未来を切り拓き強く生き抜くために必要な資質・能力の育成
- ◇ ふるさを大切に思い自分がふるさを支えるという気概の醸成

### 少子化の進展に伴う児童生徒にとっての望ましい教育環境の整備

- 教員配置の充実
  - ・小学校 複式学級の解消、中学校 教科の教員配置の充実
  - ・教員の負担軽減
- 教科学習の充実、学校行事の充実
  - ・人数が増えることによる体育、音楽など教科学習の充実
  - ・集団活動の充実
  - ※人数が増えることによる学びや活動の広がり、充実
- 協働的な学びの充実
  - ・グループ学習、多様な考えにふれること
  - ※考えの広がり、深まりが図られること
- 互いに切磋琢磨できる(競え合える)環境
- より広い人間関係の経験ができる環境
- コミュニケーション能力や社会性の育成が図られる環境

学びの充実・学校生活の充実

### 学校規模の適正化・適正配置の推進